

京都コンサートホール大規模改修工事設計業務委託に係る公募型プロポーザル

技術提案書等の作成に関する説明書

令和6年11月

京都市都市計画局

1 参加表明書の作成要領

- (1) 参加表明書の様式は、様式1から様式3に示すとおりとします。
- (2) 配布された様式を基に作成し、文字サイズは10ポイント以上とします。
- (3) 様式1の提出者欄には、共同企業体である場合はその代表者について記載してください。
- (4) 様式1の担当者欄には、本公募に関して本市との連絡窓口となる担当者を記載してください。
- (5) 様式2の企業概要には、共同企業体である場合はその代表者について記載してください。
- (6) 様式2の配置予定技術者の年齢は、参加表明書の提出期限時点の年齢を記載してください。
- (7) 業務の一部を再委託する場合には、協力事務所の名称、再委託する理由及び内容等を様式3に従い記載してください。なお、当該事項がない場合は、様式3は提出しなくてもよいものとします。
- (8) 提出期限、提出場所及び提出方法は募集要領を参照してください。

2 技術提案書作成要領

2-1 共通事項

- (1) 技術提案書の様式は、第1号様式から第8号様式に示すとおりとします。
- (2) 配布された様式を基に作成し、文字サイズは10ポイント以上とします。様式は、原則、変更しないでください。(枠を広げる等の簡易な変更は認めますが、レイアウトの変更等の大幅な変更は認めません。)
- (3) プロポーザルは設計業務にあたって最適な実施体制の確保及び課題に対する技術提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容や成果品の一部の作成や提出を求めるものではありません。
- (4) 募集要領2に示す参加資格要件を満たさない場合はその旨を通知し、以降は提案書の審査を行わない。

2-2 第一次審査で評価する技術提案書（第1号様式から第6号様式まで）

- (1) 第1号様式の担当者欄には、本公募に関して本市との連絡窓口となる担当者を記載してください。
- (2) 第2号様式の各欄に必要な事項を記載してください。共同企業体である場合は、その代表者について記載してください。
- (3) 第3号様式①には、管理技術者の同種業務の実績について、図表や写真等を使用して簡潔に記載してください。改修工事の場合は、その内容や規模がわかる概要を記載してください。記載する件数は1件とし、ページ数はA4判1ページとします。
- (4) 第3号様式②は、管理技術者について記載してください。
 - ア 同種業務の実績の工事内容は、新築又は改修のうちいずれかを記載してください。
 - イ CPDの取得状況の欄には、以下の団体等（以下「証明団体」という。）が証明するCPDの取得状況について記載してください。
 - ・ 建築CPD運営会議
 - ・ (公社)日本建築士会連合会に加盟する各都道府県建築士会有効な単位は、CPD単位の最終取得日を「基準日」とし、「基準日」から1年間（「基準日」から「基準日」の1年前の日の翌日までの間）に取得した単位とします。ただし、「基準日」が本公募開始日の1年前の日から参加表明書の提出期限までにあるものを有効とします。また、複数の証明団体が証明した単位数の合算は認めません。
 - ウ 業務繁忙度の欄には、本業務の委託期間を令和7年3月25日から令和8年3月31日までとした場合に、本業務と重複して従事することとなる他の受託業務をすべて記載してください。
- (5) 第4号様式①-1、①-2及び①-3には、設計担当技術者の同種業務の実績について、上記(3)に準拠して記載してください。
- (6) 第4号様式②-1、②-2及び②-3には、設計担当技術者について、上記(4)に準拠して記載してください。
- (7) 第5号様式には、本業務の実施方針、進め方及び体制について、重視する設計上（建築・電

気・機械・舞台設備等の各分野)の配慮事項、業務の手順・工程、組織図(建築・電気・機械・舞台設備等の各分野の体制と相互の関係、責任の所在がわかるもの)、その他本業務の受託に際してアピールしたい事項等を記載してください。ページ数はA4判1ページとします。

- (8) 第6号様式については、本委託業務を受託するに当たっての見積金額(消費税及び地方消費税を含まない。)を記載してください。
- (9) 提出期限、提出場所及び提出方法は募集要領のとおりとします。
- (10) 技術提案書には、次に掲げる資料(技術提案書に記載した事項のすべてを証明し得ること。)を添えて提出してください。
- ア 第2号様式に記載した本店所在地を証明し得る資料(写し) 1部
- イ 第2号様式に記載した損害賠償保険加入を証明し得る資料(写し) 1部
- ※ 該当箇所にマーキング等を行ってください。
- ウ 第3号様式①及び第4号様式①に記載した管理技術者及び設計担当技術者の実績を証明し得る資料(写し) 各1部
- ※ 契約書、委託仕様書、TECRIS業務カルテ、設計図書等のうち、施設の用途や規模、当該設計業務の完了年度等の全ての要件が証明できる資料を抜粋のうえ、要件を証明する箇所にマーキング等を行ってください。
- ※ 管理技術者及び設計担当技術者が同種業務に従事した事実及びそのときの立場が証明できる資料(各種書類に氏名・役割が明記されている等)、を抜粋のうえ、要件を証明する箇所にマーキング等を行ってください。
- ※ 評価要領2※1(1)に該当する場合は、定期演奏会の会場として使用されている実績がわかるパンフレット等の資料を添えて提出してください。
- ※ 評価要領2※1(2)に該当する場合は、プロセニアムアーチがないことがわかる図面等の資料を添えて提出してください。
- エ 第3号様式②及び第4号様式②に記載した管理技術者及び設計担当技術者のCPDの取得状況について証明団体が発行する実績証明書 各1部
- (11) 上記(10)の各資料は、技術提案書の原本に添えて提出してください。

2-3 第二次審査で評価する技術提案書(第7号様式及び第8号様式)

- (1) 第7号様式の担当者欄には、本公募に関して本市との連絡窓口となる担当者を記載してください。
- (2) 第8号様式①から③は、文章での表現を原則とし、基本的考え方を簡潔に記述してください。また、視覚的表現については、文章を補完するために必要最小限な範囲においてのみ認めますが、具体的な建物の設計又はこれに類するものに基づいた表現をしないでください。具体的な設計図、模型(模型写真を含む)、透視図等は使用しないでください。
- (3) 「設計業務委託仕様書(京都コンサートホール大規模改修工事設計業務委託 ただし、建築及び設備工事基本設計業務委託)」(以下「設計業務委託仕様書」という。)を熟読のうえ、以下のア、イ及びウの課題それぞれに対する技術提案について、図表や写真等(模型や詳細設計図面は認めない。)を使用して、具体的かつ簡潔に記載してください。
ページ数は、ア及びイの課題はそれぞれA4判1ページ、ウの課題はA3判1ページとします。
- ア 複数の専門技術者等との業務の進め方(第8号様式①関係)
本施設の建築設計は世界的に著名な建築家である磯崎新氏、音響設計は国内外を問わず数

多くの音楽ホール設計を手掛ける(株)永田音響設計によるものです。本設計業務においては、株式会社磯崎新アトリエ及び株式会社永田音響設計をアドバイザーとし、また併せて施設管理や京都市交響楽団の運営を行う公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、専門メーカーなど複数の立場の専門技術者等と協議をしながら業務を進める必要があるため、どのように業務を進めるか提案してください。

イ 建築意匠及びホール内の音響性能に与える影響を考慮した設計の考え方(第8号様式②関係)

本業務は音楽ホール内外において多種に渡る工事を行う必要があります。それらの工事が建築意匠及びホール内の音響性能に与える影響を考慮し、どのような点に注意し設計を行うか提案してください。

ウ 音楽芸術文化の維持・発展等に寄与する改修(第8号様式③関係)

『京都コンサートホール魅力向上方針』で定める取組に寄与する改修について提案してください。

- ・京都市交響楽団等によるロビーコンサートの実施
- ・レストランスペース、ロビー等のサードプレイス活用 など

(4) 提出期限、提出場所及び提出方法は募集要領のとおりとします。